

海の幸に舌鼓 第33回水仙まつり「荒波フェスタ」

第33回水仙まつり荒波フェスタが、1月19日、20日の両日、北前船主の館右近家前駐車場で開かれました。会場には越前ガニや干し物などの海産物、へしこやおろしそばなどの特産品、また力二井



や海鮮丼、焼きイカ、焼きサバなど海の幸いっぱい
の露店が22店ならび、両日とも青空が広がったこと
もあり12,500の人たちで、にぎわいました。右近
家前で行った水仙の無料配布は、開始前から行列が
出来る盛況ぶり。水仙娘3人が笑顔を振りまきなが
ら2日間で1,600人分配りました。また、2日目は
八双会によるつきたてもちが振舞われました。セイコガニが当たる大抽選会も景品が早々になくなるほどのに
ぎわいを見せ、関係者らも大勢の来場者に喜んでいました。

貴重な文化財を守って 文化財防火デー消防訓練

1月20日、南越消防組合南消防署と南越前消防団、南今庄自
警消防隊、南今庄区民約50名が参加し、南今庄の円覚寺一帯で、
文化財防火デーに伴う消防訓練を実施しました。

訓練は、円覚寺と繋がっている区の集会所で、区の総会前に点
火しておいたストーブが異常燃焼を起こし、火災が発生したとの
想定で行われ、南消防署員は防火水槽の水を消防車に中継、消防
団は消火栓から放水し消火活動を行いました。

また、自警消防隊は用水をせき止めて小型動力ポンプで消火活動、地元住民らも、水バケツをリレーし、円
覚寺からは文化財に見立てた箱が運び出されるなど、参加者らは真剣な表情で訓練に取り組んでいました。



1月26日は『文化財防火デー』

『文化財防火デー』は、昭和24年1月26日に
日本最古の壁画が描かれた法隆寺金堂が火事で焼
失したことをきっかけとして設けられ、今年で54
回目となります。

消防では、全国的に
文化財防火運動を展開
し、住民のみなさんの
文化財愛護思想の高揚
を図っています。



☆防火対策についてのお願い

- ・地域ぐるみで文化財の防災体制を整備し、夜間
警備などの対策をしましょう。
- ・文化財及び文化財を収容する建物の周辺での喫
煙やたき火はやめましょう。
- ・消防、防災設備などの点検整備をしましょう。
- ・文化財周辺の整理・整頓を行い、たき火跡や不
審な人を見かけた時は、消防署や警察署に連絡
しましょう。

■南越消防組合消防本部 TEL 21-8865

まちの話題

山 海 里

交通事故のない町に 南越前町交通安全祈願祭

1月6日、今年の交通安全を願う交通安全
祈願祭が、清水の熊野神社で行われ、塚本
越前警察署長をはじめ、増澤町長、山内豊
越前交通安全協会南越前町支部長や、南越
前町交通指導員、交通安全母の会など交通
安全団体関係者ら約40名が出席しました。

増澤町長は、「今年は南越前町での死亡事
故がないようまた交通事故のないまちづくり
の推進へ交通安全団体関係者の皆様のお力添
えをお願いしたい」とあいさつ、参加者らは玉串を捧げ平成20年の南越前町の交通安全を熱心に祈願しました。



威勢良く放水 南越前町消防出初式

南越消防組合南越前町消防出初式が1月13日、ウォー
ターランド南条イベント広場で行われました。

南越消防本部消防長を始め南消防署から署員25人、消
防ポンプ車など4台が出動、南越前消防団から清水美征
団長以下9個分団の団員101人が参加、消防ポンプ車や
小型ポンプ積載車12台が出動。寒風吹きすさぶ中、総指
揮者の指揮のもと出動状況を報告、増澤町長らの観閲、分
列行進を行い防火への士気を高めました。その後、無火災
と安全な町への願いを託して、合図とともに一斉放水、水
のアーチで締めくくりました。



雪と遊ぼうよ 今庄365スキー場キッズパーク

今庄365スキー場に新設した「キッズパーク」
は、子どもたちが安心して雪と遊べる場として多
くの家族連れで賑わっています。

キッズパークは、斜面にムービングベルトのリ
フトを配置、ソリ、チューブなどで遊べるコース
を設けています。子どもたちは「スキーをはいた
まま乗れて、何回でも滑って遊べる」と大喜び、
訪れた親子連れらは「小さな子どもでも、安心し
て雪で遊ばせておけるいい場所」と話すなど、ス
キー場の人気スポットとして好評です。



おめでとう100歳 長寿をお祝い

榎尾チヨさん（鋳物師：明治41年1月10日生）が、ほ
のぼの苑で100歳を迎え、100歳お祝い金が贈られました。
「これからも元気で長生きしてください」と祝い金10万円
が贈られると、榎尾さんは「ありがとうございます。お陰さ
まで長生きしています。」とお礼の言葉を述べ、「楽しみは散
歩と家族の面会です。」と喜んでいました。

